



## ニュースリリース

### マレリ、オートモティブ・ニュースの 2021 PACE アワードを受賞 内燃機関の効率を高める超高圧燃料システムで受賞

【2021 年 10 月 1 日】

マレリは、9 月 30 日に行われたバーチャル表彰式において、オートモティブ・ニュースより同社の 2021 PACE アワードを受賞しました。同賞は、優れた技術革新と技術進歩をもたらした企業を表彰する権威ある賞で、マレリは PACE 賞を今回受賞した 14 社のうちの 1 社となり、同社のパワーtrain部門の内燃機関の効率を高める超高圧燃料システムが受賞の対象となりました。マレリは、2020 年の超高解像度照明モジュールでも PACE 賞を受賞しており、同賞の受賞は 2 年連続となりました。

マレリは、1,000bar の圧力レベルに達することができる燃料噴射器を開発・商品化した最初のサプライヤーとなりました。超高圧のガソリン直接噴射 (GDI) は、ノッキングや煤など一般的な GDI のもつ欠点を克服し、高効率でクリーンな燃焼を可能にします。マレリは、インジェクターの周辺に、ポンプ、燃料レール、ソフトウェア付電子制御ユニット (ECU) を含む完全なシステムを創り上げました。

Euro 7 およびそれに類する世界的な汚染物質規制がさらに厳しい CO<sub>2</sub> 基準を設けるなかで、自動車メーカーは、内燃機関エンジンでのより高い効率とさらなる排気ガス削減を達成するための、新たなソリューション発見に注力しており、高圧縮比と非従来型燃焼システムが特に重要な焦点領域です。マレリの革新的な GDI システムは、スパークプラグ制御圧縮点火エンジンの開発を可



能にしましたが、これは、自動車業界が20年以上にわたって実現しようとしてきた革新的なコンセプトです。

マレリの EVP 兼パワートレイン事業部門の CEO である Martin Moissl は次のようにコメントしています。

「高圧 GDI 燃料システムが評価され、2021 PACE アワードを受賞したことを大変光栄に感じています。」

「この技術により、より安全で、より環境にやさしく、よりコネクティビティの高い世界を創ることを通じて未来のモビリティを変革するという、私たち使命の実現を目指したいと考えています。」

第27回 PACE アワードは、オートモティブ・ニュースと APMA (Automotive Parts Manufacturers' Association) によって発表されました。この選考は、乗用車・商用車製造に、製品・プロセス・材料・サービスを直接提供するサプライヤーを対象にしており、オートモティブ・ニュース PACE アワードは、イノベーションに関する業界ベンチマークとして世界中で認められています。

オートモティブ・ニュース PACE アワードの詳細については、[www.autonews.com/pace](http://www.autonews.com/pace) (英文) をご覧ください。

## マレリについて

マレリは、世界的な独立系自動車関連サプライヤーです。イノベーションとモノづくりに確かな実績を持つ当社の使命は、お客さまやパートナーと協力して、より安全で、より環境に優しく、よりコネクティビティの高い世界を造ることを通じて、モビリティの未来を変えることです。全世界に約 58,000 人の従業員を擁するマレリは、アジア、米州、欧州、アフリカに約 170 の施設や



研究開発センターを有し、2020年の売上は約1兆2,660億円（約104億ユーロ）に達しています。